

2026年7月6日

BMW Motorrad、鈴鹿 8 時間耐久ロードレースにおいて BMW 公式チームが歴史的な表彰台を獲得

BMW MOTORRAD WORLD ENDURANCE TEAM が 3 位獲得、輸入車ブランドとして鈴鹿 8 耐史に残る快挙を達成

2026年7月3日（金）から5日（日）までに、鈴鹿サーキットにて開催された「2026 FIM 世界耐久選手権 “コカ・コーラ” 鈴鹿 8 時間耐久ロードレース 第 47 回大会」において、BMW Motorrad の公式チームである#37 BMW MOTORRAD WORLD ENDURANCE TEAM および#76 AutoRace Ube Racing Team が参戦し、決勝レースでは BMW 公式チームである BMW MOTORRAD WORLD ENDURANCE TEAM が表彰台を獲得した。

今大会では、BMW MOTORRAD WORLD ENDURANCE TEAM が 3 位を獲得した。この結果は、長年にわたり日本メーカーが競い合ってきた鈴鹿 8 耐において、輸入車ブランドである BMW Motorrad がその歴史に新たな 1 ページを刻んだ瞬間である。また、同じく BMW 公式チームである AutoRace Ube Racing Team は 5 位を獲得し、過酷なレース環境の中で粘り強く走りぬけた。

同大会は、鈴鹿サーキット特有のテクニカルな 8 の字レイアウト、梅雨時期の降雨と高湿度によるウェット路面のコンディション変化、そして 8 時間にわたる連続走行により、ライダー、マシン、ピットクルーの総合力が厳しく問われるレースである。1978 年の初開催以来、日本メーカーが圧倒的な存在感を示してきた鈴鹿 8 耐において、輸入車ブランドが総合表彰台に立つことは極めて大きな意味を持つものであり、BMW Motorrad にとっても、鈴鹿 8 耐の歴史においても、記念すべき快挙である。

BMW Motorrad は、今後もモータースポーツ活動を通じて、量産モデルに直結する技術開発、ブランドの情熱、そしてライダーとファンをつなぐエモーショナルな体験を提供していく。

#37 BMW MOTORRAD WORLD ENDURANCE TEAM について

BMW MOTORRAD WORLD ENDURANCE TEAM は、ベルギーを本拠地とする BMW Motorrad の公式ファクトリーチームであり、FIM 世界耐久選手権において BMW Motorrad Motorsport の中心的存在を担うチームである。2019-2020 シーズンより FIM EWC に本格参戦し、2021 年にはシリーズランキング 2 位、2022 年にはホームレースであるスパ・フランコルシャン 24 時間耐久レースで優勝を飾るなど、世界最高峰の耐久レースにおいて着実に実績を積み重ねてきた。2025 年からはブリヂストンタイヤを獲得し、2026 年シーズンは、4 度の鈴鹿 8 耐ウィナーでもあるマーカス・ライターバーガー選手、マイケル・ファン・デル・マーク選手、スティーブン・オデンダール選手を中心とする布陣で#37 BMW M 1000 RR を駆り直前の FIM EWC 2026 年シーズン第 2 戦、スパ・モトス 8 時間耐久レースでは勝利を収めている。鈴鹿 8 耐においてもタイトルコンテNDERとしての高い競争力を示した。

#76 AutoRace Ube Racing Team について

AutoRace Ube Racing Team は、日本を拠点とする BMW Motorrad Motorsport 公式レーシングチームであり、BMW M 1000 RR を使用して FIM EWC および国内外のレースに挑むチームである。2025 年の鈴鹿 8 時間耐久ロードレースでは予選 3 位、決勝 6 位という結果を残し、ホームレースで強い存在感を示した。2026 年は、全日本ロードレース選手権 JSB1000 で実績を持つ浦本修充選手を中心に、世界耐久選手権で豊富な経験を持つシルヴァン・ギュントーリ選手、ハンネス・スーマー選手を加えた布陣で参戦。しかし 7/1 (水) テストデーで、ハンネス・スーマーが転倒・負傷し、急遽フランスから代役、クリストフ・ポンソン選手を投入。BMW Motorrad Motorsport と連携した体制をさらに強化し、鈴鹿 8 耐において日本発の BMW チームとしての挑戦を継続した。エヴァンゲリオンレーシングとのコラボレーションを実施するなど、地域に根差したチーム運営と国際的な BMW Motorsport の知見を融合させる同チームは、日本のファンにとっても BMW Motorrad のレース活動を身近に感じさせる重要な存在である。

本件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先:

BMW カスタマー・インタラクション・センター

フリーダイヤル 0120-269-437

受付時間: 平日 9:00-19:00、土日祝 9:00-18:00

BMW ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>